

令和2年度【前期】 遠隔授業計画

Y4-1B005

学科	幼児保育学科	クラス	1学年	単位	1	時間	30
科目	保育内容の指導法「表現(造形)」 [幼][特][保][1クラス]	学期	前期	担当	藤原 明子		

質問等受付メールアドレス	【教員】必修
件名に「学籍番号 氏名 科目名【クラス】」とし、本文に「課題の内容」「課題番号」「質問内容」を簡潔に入力してください。	
授業形式パターン ⑦と①の両方 (①は一部の授業)	⑦：オンデマンド型 Google Classroom、テキスト、プリント、映像視聴（DVD、youtubeなど）などにより、 受講者が個別に学習する。Google Classroomのクラスコード： ①：同時双方向型 [ZOOMにより他の学習者と双方向的に学びあう：7月7日と7月14日 ZOOMによる講義及び質問：7月21日]
テキストおよび資料	槇英子著 『保育をひらく造形表現』 萌文書林 文部科学省 『幼稚園教育要領』 フレベール館 厚生労働省 『保育所保育指針』 フレベール館 内閣府・文部科学省・厚生労働省 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』 フレベール館 スケッチブックもしくは画用紙、水彩絵具・筆・パレット・クレヨン・色鉛筆 他
自主学習	予習：テキストを事前に読み、予習課題に取り組むこと。予習には約90分間の学習時間を要する。 復習：授業時に提示する復習課題に取り組むこと。復習には約90分間の学習時間を要する。
評価方法	①②③により評価する。 ① 作品課題（65%）②確認テスト（5%）③文章課題（30%）

授業回	①授業のテーマ	②授業形式	③授業時間	④授業内容	⑤備考
第1回	領域「表現」のねらい及び内容	⑦	6月16日 (個別学習)	Google Classroom	
第2回	乳幼児の生活全体と関連した表現する姿を理解する	⑦			個別学習課題を提出
第3回	ビニール袋でパラシュート作り(製作)	⑦と①	6月23日 (個別学習)	Google Classroom及びZoom (製作)	用意：ビニール袋・ひも・ペットボトルのふた・カ 作品課題を画像提出
第4回	ビニール袋でパラシュート作り(遊びと振り返り)	⑦と①			
第5回	子どもの絵の発達 (P67-75)	⑦と①	6月30日 (個別学習)	Google Classroom	
第6回	手の巧緻性の発達と保育を行う上での留意点	⑦と①			個別学習課題を提出
第7回	絵の具を用いた技法遊び ①ころがし絵、糸引き絵、デカルコマニーP37, 44, 132	⑦と①	7月7日 (一部グループワーク含む個別学習)	Google Classroom及びZoom, DVD (製作)	用意：絵の具・筆・パレット 作品課題を画像提出
第8回	絵の具を用いた技法遊び ②点描、スタンプ (P42, 134, 135)	⑦と①			
第9回	クレヨンを用いた表現 (フロタージュ)	⑦と①	7月14日 (一部グループワーク含む個別学習)	Google Classroom及びZoom (製作)	
第10回	クレヨンを用いた表現 (スクラッチ)	⑦と①			作品課題を画像提出
第11回	画用紙による立体表現(ポップアップ)	⑦と①	7月21日 (個別学習)	Google Classroom及びZoom (製作)	
第12回	誕生日カードづくり	⑦と①			作品課題を画像提出
第13回	様々な粘土についての学習	⑦	7月28日 (個別学習)	Google Classroom及びYouTube, DVD (製作)	
第14回	粘土での造形遊び (小麦粉粘土・片栗粉ダイラタンシー・紙粘土等から選択)	⑦			作品課題を画像提出及び記述課題
第15回	造形表現の指導方法(導入から片付け・展示まで)	⑦	8月4日	Google Classroom	個別課題を提出

教材費	なし (各自で材料は用意するため)
特記事項	個別課題の提出期日は随時GoogleClassroomでお知らせします。初回授業開日前日までに必ずクラス登録を行ってください(クラスコード:)。 手元にテキスト、筆記用具、ノート、⑤備考欄に記載されている材料・用具を置いて参加してください。

令和2年度【前期】 遠隔授業計画

Y4-1B005

学科	幼児保育学科	クラス	1学年	単位	1	時間	30
科目	保育内容の指導法「表現(造形)」 [幼][特][保][クラス]	学期	前期	担当	藤原 明子		

質問等受付メールアドレス	【教員】必修
件名に「学籍番号 氏名 科目名【クラス】」とし、本文に「課題の内容」「課題番号」「質問内容」を簡潔に入力してください。	
授業形式パターン ⑦と①の両方 (①は一部の授業)	⑦：オンデマンド型 Google Classroom、テキスト、プリント、映像視聴（DVD、youtubeなど）などにより、受講者が個別に学習する。Google Classroomのクラスコード： ①：同時双方向型 [ZOOMにより他の学習者と双方向的に学びあう：7月7日と7月14日 ZOOMによる講義及び質問：7月21日]
テキストおよび資料	槇英子著 『保育をひらく造形表現』 萌文書林 文部科学省『幼稚園教育要領』フレール館 厚生労働省 『保育所保育指針』フレール館 内閣府・文部科学省・厚生労働省 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』フレール館 スケッチブックもしくは画用紙、水彩絵具・筆・パレット・クレヨン・色鉛筆 他
自主学習	予習：テキストを事前に読み、予習課題に取り組むこと。予習には約90分間の学習時間を要する。 復習：授業時に提示する復習課題に取り組むこと。復習には約90分間の学習時間を要する。
評価方法	①②③により評価する。 ① 作品課題（65%）②確認テスト（5%）③文章課題（30%）

授業回	①授業のテーマ	②授業形式	③授業時間	④授業内容	⑤備考
第1回	領域「表現」のねらい及び内容	⑦	6月16日 (個別学習)	Google Classroom	
第2回	乳幼児の生活全体と関連した表現する姿を理解する	⑦			
第3回	ビニール袋でパラシュート作り(製作)	⑦と①	6月23日 (個別学習)	Google Classroom及びZoom (製作)	用意：ビニール袋・ひも・ペットボトルのふた・カ 作品課題を画像提出
第4回	ビニール袋でパラシュート作り(遊びと振り返り)	⑦と①			
第5回	子どもの絵の発達 (P67-75)	⑦と①	6月30日 (個別学習)	Google Classroom	個別学習課題を提出
第6回	手の巧緻性の発達と保育を行う上での留意点	⑦と①			
第7回	絵の具を用いた技法遊び ①ころがし絵、糸引き絵、デカルコマニーP37, 44, 132	⑦と①	7月7日 (一部グループワーク含む個別学習)	Google Classroom及びZoom, DVD (製作)	用意：絵の具・筆・パレット 作品課題を画像提出
第8回	絵の具を用いた技法遊び ②点描、スタンプ (P42, 134, 135)	⑦と①			
第9回	クレヨンを用いた表現 (フロッターージュ)	⑦と①	7月14日 (一部グループワーク含む個別学習)	Google Classroom及びZoom (製作)	作品課題を画像提出
第10回	クレヨンを用いた表現 (スクラッチ)	⑦と①			
第11回	画用紙による立体表現(ポップアップ)	⑦と①	7月21日 (個別学習)	Google Classroom及びZoom (製作)	作品課題を画像提出
第12回	誕生日カードづくり	⑦と①			
第13回	様々な粘土についての学習	⑦	7月28日 (個別学習)	Google Classroom及びYouTube, DVD (製作)	作品課題を画像提出及び記述課題
第14回	粘土での造形遊び (小麦粉粘土・片栗粉ダイラタンシー・紙粘土等から選択)	⑦			
第15回	造形表現の指導方法(導入から片付け・展示まで)	⑦	8月4日	Google Classroom	個別課題を提出
教材費	なし (各自で材料は用意するため)				
特記事項	個別課題の提出期日は随時GoogleClassroomでお知らせします。初回授業開日前日までに必ずクラス登録を行ってください(クラスコード:)。手元にテキスト、筆記用具、ノート、⑤備考欄に記載されている材料・用具を置いて参加してください。				